

○イエスの涙：

1. _____(28-32)

▶「そっと言った」(直訳：「こっそり/内密に言った」)

※ヨハネ11:45

「そこで、マリヤの所に来ていて、イエスがなされたことを見た多くのユダヤ人が、イエスを信じた。」

▶「足元にひれ伏して」

※ルカ10:39

「彼女にマリヤという妹がいたが、主の足もとにすわって、みことばに聞き入っていた。」

※ヨハネ12:3

「マリヤは、非常に高価な、純粋なナルドの香油三百グラムを取って、イエスの足に塗り、彼女の髪の毛でイエスの足をぬぐった。…」

2. _____(33-37)

▶「泣く」(ギリシャ語：“クライオー”)

▶「霊の憤りを覚え」

▶「心の動揺を感じ」

※ヨハネ12:27

「今わたしの心は騒いでいる。何と言おうか。『父よ。この時からわたしをお救いください』と言おうか。いや。このためにこそ、わたしはこの時に至ったのです。」

※ヨハネ13:21

「イエスは、これらのことを話されたとき、**霊の激動を感じ**、あかしして言われた。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。あなたがたのうちのひとりが、わたしを裏切ります。」

▶「涙を流された」(ギリシャ語：ダクリュオー)

(*イザヤ53:3「彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。」

※ヘブル4:15

「私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでした。すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。」

※ヘブル2:14-15

「そこで、子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。」